

YUPIROID

取扱説明書

...

TIM

IMI

12V車専用

90 911321

-9)

-

その他

株式会社ユピテル 〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

6SS1839-A



CI 700

確認とご注意

安全上のご注意	·З
使用上のご注意	10
認証情報の表示方法	14
各部の名称と働き	15
1. 同梱品	16
2. 別売品	17
3. 同梱品・別売品の追加購入について	17
内蔵電池の充電について	18
1. 内蔵電池を充電する	18
2. 電池残量アイコンについて	19
3. 内蔵電池のみで使用する	19
4. 手動で電源 OFF する	19
SD カードの装着 / 取り外し	20

 SD カードを本機に装着する …………… 20 2. SD カードを本機から取り外す ………… 20

すぐに使う

取り付けかた	22
1. 本機を車両へ取り付ける	· 23
2. 落下防止用部品を取り付ける	·26
3. デフロスターに取り付けできない場合…	· 27
4. 吸着盤ベースの取り外し方法	·28
5. 外部マイクを取り付ける	·29
電源について	30
1. シガープラグで電源を接続する場合	· 30
2. 別売品の電源直結コード(OP-E832)	
を使用する場合	· 30
3. 別売品の OBD Ⅱアダプター	
(OBD12-FPL II)を使用する場合	· 31
初期設定	32
1. 電源 ON	· 32
2. 本機の初期設定を行う	· 32
3. ホーム画面を表示する	· 33
タッチパネルの使いかた	34
カーモードについて	35
カーモードについて	35 35
カーモードについて	35 35
カーモードについて	35 35 36

2. 画面上部のアイコン	· 37
3. 通知パネルやクイック設定を開く・閉じる…	·37
4. 通知パネルについて	· 38
5. クイック設定について	· 38
クイック設定 ③ の設定について …	39
1. 動作モードを切り替える	·40
ランチャー画面について	4
1. ランチャー画面を表示する	· 41
2. ランチャー画面	· 41
3. ランチャー画面の ③ 設定について	· 42
4. ランチャー画面のアプリを編集・削除する…	· 42
5. ボイスコマンドを設定する	· 43
6. 音声認識でアプリを起動する	·44
7. ランチャーボタンを使ってアプリを	
切り替える	·44
文字入力について	45
ハンズフリーの使いかた	48
1. ハンズフリーを設定する	·48
2. 手動で再接続する	· 49
3. ハンズフリーの画面について	· 50
4. 電話帳を使って電話をかける	· 55
5. 音声認識でハンズフリーを使用する	· 56
メンテナンスについて	58
テレビ	
テレビ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	59
1. テレビを起動する	· 59
2. チャンネル設定1	· 59
3. チャンネル設定 2	·60
4. テレビの視聴画面について	· 61
 5. アレビを視聴 / 終了 9 るには 5. デレビを視聴 / 終了 9 るには 	· 62
b. 番組表を表示する	· 62
テレビの設定	63
1. 設定を初期化する	·64
その他	
故障かな?と思ったら	65
什样	67
仕様	67
仕様	67 69

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い ください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使 用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する 重大な内容ですので、必ず守ってください。

- ●危害や損害の大きさを明確にするため に、誤った取り扱いをすると生じること が想定される内容を次の表示で区分し、 説明しています。
- ▲ 危険:「死亡または重傷を負う恐 れが大きい」内容です。 ▲ 警告:「死亡または重傷を負う恐 れがある」内容です。 ▲ 注意: 「軽傷を負うことや物的損 害が発生する恐れがある| 内容です。

▲ 異常・故障・破損時はすぐに

使用を中止してください。

そのまま使用すると、火災や発火、感電

絵表示について

必ず実行していただく「強制」内容です。 🚫 してはいけない「禁止」内容です。 気をつけていただきたい「注意喚起」内 容です。 ● 関連するページを示します。 ● 安全上お守りいただきたいこと ⚠警告 ● 持病をお持ちの方や妊娠の可 能性がある、もしくは妊娠され ている方は、本機を使用される 前に医師にご相談ください。

<異常な状態の例>

の恐れがあります。

- 内部に異物が入った
- 水に浸かった
- 煙が出ている ・変な臭いがする

確認ください。

すぐに使用を中止し、電源コード を外して、お買い上げの販売店ま たはお客様ご相談センターにお問 い合わせください。 ●P.69「アフターサービス」

● 心臓ペースメーカー等の医療 機器をご使用のお客様は、医療 用機器への影響を医療用電気

機器製造業者や担当医師にご



- Ai





確認とご注音



確認とご注意



9

使用上のご注意

- ●本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全 運転をお心がけください。
- ●電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの断熱ガラスなど)の場合、電波が受信しにくくなり、GPS 測位機能がはたらかない場合があります。
 - ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害 に関して、当社は一切の責任を負いません。
 - ・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に 関し、当社は一切の責任を負いません。
 - 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによるダッシュボードおよび車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社で は補償いたしかねます。

■ 取り付けに関する注意

- ・取り付けは確実に行ってください。
- ・本機を運転に支障をきたす場所に置いた り取り付けたりしないでください。
- ・運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障 となる場所、エアバッグ付近には取り付け ないでください。
- ・直射日光の当たる場所や高温の場所に長時間放置しないでください。
- ・GPS 衛星からの電波を受信しやすい場所 に取り付けてください。また本体の上部に ルーフや、他の機器のアンテナ・金属等の 障害物がない場所に取り付けてください。
- ・車載されている他の電装機器のアンテナの近くなど、他の電装機器の電波干渉によりGPS衛星の電波を受信できない場合があります。本機を取り付ける場所は、他の電装機器との間隔を十分取ってください。

■ シガープラグコードに関する注意

- ・シガープラグコードは、必ず同梱のものを ご使用ください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販品の新しいヒューズ(2A)と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
 ・ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ 表示画面に関する注意

- ・表示内容は、実際と異なったり、変更になる 場合があります。
- ・時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により時刻が合わないことがあります。)

■ 液晶パネル部に関する注意

- 表示部を強く押したり、爪やボールペンなどの先の尖ったもので操作をしないでください。
 表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- 表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で 作られており、99.99%以上の有効画素 がありますが、0.01%の画素欠けや常時 点灯する画素があります。あらかじめご了 承ください。

■ SD カードに関する注意

- SD カードを使用する場合は、市販品の 2GB 以下の SD カードまたは、32GB 以下の SDHC カードをご用意(別途ご購入)ください。
 ※SD カードとの相性による動作の不具 合については保証いたしかねます。
- SD カードは一方向にしか入りません。無理に押し込むと、SD カードおよび本体が壊れることがあります。
- ・本体に強い衝撃を与えると、SD カードの 読み出し / 書き込みのエラーが発生する 場合があります。

■ 内蔵リチウムイオン電池に関する注意

- ・リチウムイオン電池には寿命があります。
 ・充電しても使用時間が短くなった場合は、
 販売店に内蔵電池(充電式リチウムイオン
 電池)の交換をご依頼ください。
- ・安全のため、高温時や低温時は充電ができません。 充電可能な温度範囲は、0~+45℃になります。 不要になったリチウムイオン電池は金属部 にセロハンテーブなどの絶縁テープを貼っ て、お住まいの自治体の規則に従って正し くリサイクルしていただくか、最寄りのリ サイクル協力店へお持ちください。 リサイクル協力店につきましては、一般社団法
- 人 JBRC のホームページをご参照ください。 http://www.jbrc.net/hp/contents/ibrc/index.html



■ 無線 LAN 接続について

 インターネットの接続に必要となる通信料はお 客様のご負担となります。特に、パケット通信に つきましては、携帯電話会社が提供するパケット定額サービスへの加入を強くお薦めします。
 通信契約を申し込んだ国以外で利用する場合、パケット定額サービスが適用されない ことがありますのでご注意ください。
 パケット定額サービスに加入されずに多 額のパケット通信料が発生した場合で も、当社は一切の責任を負いません。

パケット定額サービスへの加入方法・パケット通信料等については、ご利用の携帯電話会社にお問い合わせください。

■ テレビ受信に関する注意

- 本機は、日本国内の地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」
 専用です。海外では放送方式や放送周波数が異なるため、使用できません。
 また、BS・110度 CS デジタル放送、BS
- アナログ放送は見ることができません。
- ・ワンセグ放送は、1 秒間に最大 15 コマの画 像で表示します。動きの速いシーンではコマ送 りに似た映像に見えたり、表示する画面の大き さによっては粗く見える場合があります。
- ワンセグ放送の受信エリア外や受信状態 が不安定なエリアでは、受信できなかった り静止画像になる場合があります。
- チャンネル変更時に、画像が映るのに数秒 かかります。また、黒画面状態がしばらく 続くこともあります。
- 車の走行速度によっては映像・音声が乱れたり、
 受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動き等により受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。

次のようなときは、受信できなかったり静止 画像になる場合があります。

- ・ビルとビルの間や、高架下の道路など
- ・トンネル内や鉄橋
- ・ラジオ放送の送信アンテナが近くにあるとき
- ・高圧線・送電線の下や付近
- ・上空を航空機が通過しているとき
- ・電車が近くを通過しているとき
- ・山や木立などの陰に入ったとき
- ・自動車やバイクなどの近く
- デジタル放送の送信アンテナから遠く離れているとき
- ・パソコンや携帯電話などの近く

■ 別売品の OBD II アダプターに関する注意

- ・取り付ける車両によっては表示できない
 待受画面の項目があります。
- イグニッションを OFF にしてから本機の電源 が OFF するまで、数秒から数十秒かかります。
- ・車検、点検等の後は、故障診断装置接続のため、本機のOBDIIアダプターが抜けている場合があります。その際はエンジンキーがOFFの時に再度車両側コネクターへOBDIIアダプターを挿し込んでください。

■ 電波干渉について

確認とご注意

本機は、電波法に基づく小電力データ通信シ ステム無線局設備として技術基準適合を受け ています (受けた部品を使用しています)。し たがって本機を使用するときに無線局の免許 は必要ありません。日本国内のみで使用してく ださい。日本国内以外で使用すると各国の電 波法に抵触する可能性があります。 本機の使用周波数帯 (2.4GHz) では、電子レンジ などの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラ インなどで使用されている移動体識別用の構内無 線局(免許を要する無線局)、および特定小電力無 線局 (免許を要しない無線局)、およびアマチュア無 線局 (免許を要する無線局)が運用されています。 本機を使用する前に、近くで移動体識別用 の構内無線局及び特定小電力無線局並びに アマチュア無線局が運用されていないこと を確認してください。 万一、本機から移動体識別用の構内無線局 に対して有害な電波干渉の事例が発生した 場合には、速やかに周波数を変更するか、ま たは電波の発射を停止した上、お客様ご相 談センターに御連絡いただき、混信回避の

処置などについてご相談ください。 その他、本機から移動体識別用の特定小電力

無線局、あるいはアマチュア無線局に対して 有害な電波干渉の事例が発生した場合など何 かお困りのことが起きた時は、お客様ご相談 センターへお問い合わせください。(* P.69)

■ 無線 LAN この表示は2.4GHz帯 (2.4 DS/OF 4) を使用している製品であ ることを意味します。 2.4:2.4GHz 帯を使用する無線機器です。 DS/OF:変調方式がDS-SS、OFDMで あることを示します。 4: 電波干渉距離は 40m です。 二全帯域を使用し、移動体識別装置 の帯域を回避可能です。 Bluetooth この表示は 2.4GHz 帯 を使用している製品であ 2.4 FH 8 ることを意味します。 _____ 2.4:2.4GHz 帯を使用する無線機器です。 FH: 変調方式が FH-SS であること を示します。 8: 電波干渉距離は 80m です。 二全帯域を使用し、移動体識別装置

の帯域を回避可能です。

■音声認識に関する注意

- ・周囲の環境によっては、発話内容と異なる
 結果(誤認識:間違って認識される)にな る場合があります。
- 車の窓は閉めてご利用ください。
- ・ラジオ、カーステレオ等の鳴動機器は音 量を下げてご利用ください。
- エアコンのブロー音によって誤認識す る場合があります。
 ・
 同乗者の
 会話によって
 認識する
 場合
- があります。
- その他、以下のような場合も誤認識する。 可能性があります。
- 警笛、大型車のすれ違い、ウィンカー 音、 強い 雨音など
- ・話し方によっては認識されにくい場合が あります。
- 大きめの声で、言葉をはっきりとお話しください。 但し、大き過ぎると誤認識する場合があります。
- ・発話の際に、不要語(「えー」、「え~っと」 等)が入ると正しく認識ができない場合 がありますのでご注意ください。
- ・以下のような場合は、発話を受け付けない 可能性があります
- 指定フレーズ以外を発話した場合
- 発話が遅すぎる、また早すぎる場合
- ・発話の途中でつまったり、言い直し、無 音の時間が生じた場合
- ・声が小さすぎる、又は大きすぎる場合 発音が不明瞭な場合
- システムのガイダンス中に発話した場合

■ カメラ機能について

- ・カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラ ルをお守りのうえご使用ください。
- ・大切な撮影をするときは、試し撮りを行 い、画像を再生して正しく撮影されている か、聞き取りやすく音声が録音されている かをご確認ください。
- ・販売されている書籍や撮影の許可されて いない情報の記録には使用しないでくだ さい。

■ アプリケーションについて

・アプリのインストールは、安全であること を確認のうえ、自己責任において実施して ください。アプリによっては、ウイルスへ の感染や各種データの破壊、お客様の位置 情報や利用履歴、本機内に保存されている 個人情報などがインターネットを通じて 外部に送信される可能性があります。

- ・万一、お客様がインストールを行ったアプ リなどにより各種動作不良が生じた場合、 当社では責任を負いかねます。この場合、 保証期間内であっても有償修理となる場 合もありますので、予めご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリなどに より、お客様ご自身または第三者への不利益 が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- ・アプリによっては、SD カードをセットし ていないと利用できない場合があります。
- ・アプリの中には動作中スリープモードに入 らなくなったり、バックグラウンドで動作し て電池の消耗が激しくなるものがあります。 本機に搭載されているアプリやインス トールしたアプリは、アプリのバージョン アップによって操作方法や画面表示が予 告なく変更される場合があります。また、 取扱説明書に記載の操作と異なる場合が ありますので予めご了承ください。

■ 著作権・肖像権について

- ・お客様が本機で撮影・録音したデータや インターネット上からダウンロードなど で取得したデータの全部または一部が、第 三者の有する著作権で保護されている場 合、個人で楽しむなどの他は、著作権法に より権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、 改変などはできません。
- また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改 変などをすると肖像権の侵害となる恐れ があります。
- 実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむ。 などの目的であっても撮影・録音を制限し ている場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した画像などをインターネットホー ムページなどで公開する場合は、著作権や 肖像権に十分ご注意ください。

 ・他社製品(アプリ含む)との組み合わせに ついては、動作検証等を行っておりません のでその動作については保障することがで きません。あらかじめご了承ください。

- 本機の使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃から安全運転を心がけてください。
- 本体に入力された個人情報は、本体内部のメモリーに残っています。他人に譲渡または、処分などをさ れる際はプライバシー保護のため、個人情報の取り扱い管理は必ずお客様の責任で行ってください。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素があります が、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。
- 本機の故障や本機使用によって生じた附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失 や事業の中断など)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害 に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデー タなどが変化または消失することがあります。これらのデータ修復により生じた損害、逸失利 益に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。万 ー、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因に関わら ず、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本機に登録された連絡先のデータやアルバムなどの内容は、事故や故障・修理・その他取り 扱いによって、変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万 一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社は一切の責任を負 いかねます。予めご了承ください。
- 本機に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交 換の際に引き継ぐことはできません。予めご了承ください

■ 他社製品との組み合わせに関する注意

認証情報の表示方法

本機は、電波法に基づく技術基準に適合し、技適マークを画面に表示することができます。



各部の名称と働き



確認とご注意

1. 同梱品

ご使用前に同梱品をお確かめください。

■ 吸着盤ベース



2. 別売品



・当社ホームページでご購入頂けるものもございます。 詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト https://spareparts.yupiteru.co.jp/ 確認とご注音

内蔵電池の充電について

購入後、初めてご使用になる場合は、同梱品の5Vコンバーター付シ ガープラグコードを使っての操作、充電を行ってください。 ** 内蔵電池の電池残量が少ないと、初期化などの操作を行うことができません。 ** パソコンからの充電は行わないでください。

1. 内蔵電池を充電する

■ 車両から充電する

電になります。

同梱品の5Vコンバーター付シガープラグコードを本体のminiUSB端子と車のシガーライターソケットに差し込み、電源が供給されると充電が行われます。

・充電時間について(電池残量 10%以下から満充電までの時間) Yupiteru ナビ使用時で、画面の明るさ最大の場合、約4時間で満充電になります。 Yupiteru ナビ未使用時で、画面の明るさオート(初期値)の場合、約2時間30分で満充

※ 充電可能温度範囲は、0~+45℃です。安全のため、高温時や低温時は充電ができません。 その場合は、別売品の AC アダプター(OP-ADP10)を使用し、室内での充電をお勧めい たします。

■ 別売品のACアダプター(OP-ADP10)を使用する

別売品のACアダプター (OP-ADP10) をAC100V コンセントに差し込むことで充電を行います。 (← P.17「別売品」)



·充電時間について(電池残量 10%以下から満充電までの時間)

アプリを何も起動していない状態で、約2時間30分で満充電になります。

本機は、電源ボタンが押されたことを検出し、起動を行うため、電源 OFF の 状態(使用していない状態)であっても、電池は消費されます。電池のみで使用 する際は、事前に充電を行ってください。

使用時間の目安

・連続動作:満充電で 最長約2時間 連続使用できます。

(条件:タブレットモード、無線LAN 接続、画面の明るさ「中」、YouTube を再生した場合)

・スリープ待機:満充電で 最長約 74 時間 スリープ待機します。
 (条件:カーモードでのスリープ待機)

※ 電池には寿命があります。充電しても使用可能時間が短くなった場合は、お買い上げ の販売店、またはお客様ご相談センターにご相談ください。

2. 電池残量アイコンについて



※「充電してください」と表示されるときは、同梱
 品のシガープラグコードや別売品のACアダプ
 ター(OP-ADP10)などで充電してください。
 (

 P.18「内蔵電池を充電する」)



3. 内蔵電池のみで使用する

3-1 電源ボタンを長押しする
 電源 OFF の状態で電源ボタンを長押しします。
 電源 ON になります。
 ^{電源ボタン}

・電源ボタンを押しても ON にならない場合・・・

本機を充電してください。

☞ P.18「内蔵電池を充電する」

※本機は、電源ボタンが押されたこと を検出し、起動を行うため、電源OFF の状態(使用していない状態)であ っても、内蔵電池は消費されます。 内蔵電池のみで使用する際は、事前 に充電を行ってください。

4. 手動で電源 OFF する 4-1 電源ボタンを長押しする 電源 ON の状態で電源ボタン を長押しします。 4-2 [電源を切る]にタッチする 最終画面を保持して電源 OFF になります。

同梱品のシガープラグコードまたは別売品の電源直結コード(OP-E832)やOBD IIア ダプター(OBD12-FPL II)を接続して電源を供給している場合、電源供給が断たれる と、「まもなく自動でスリープします」と表示し、約5秒後に自動でスリープします。

SD カードの装着 / 取り外し

本書では、特にことわりのない場合、「microSD カード」を「SD カード」と表記しています。

市 販 品 の 2GB 以 下 の microSD カ - ドま た は、32GB 以 下 の microSDHC カードをご用意(別途ご購入)ください。

※本機とSDカードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

⚠ 注意

・SD カードは一方向にしか入りません。SD カードを下図のように挿入して ください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。

1. SD カードを本機に装着する



2. SD カードを本機から取り外す



2-2 [設定]にタッチする



2-3 [ストレージ]にタッチする



[外部 SD カードのマウント 解除] にタッチします。



2-5 [OK] にタッチする



·SD カードのマウントが解除されます。



2-6 SD カードを取り外す

確認とご注意

取り付けかた

国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、運転者の視界を妨 げないように「前方視界基準」(下記)に従って取り付けてください。 ** 道路運送車両の保安基準第21条(運転者席)、細目告示第27条および別添29

前方視界基準

■ 対象車種

専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員 11 人以上のものを除く)または、車両総 重量が 3.5 トン以下の貨物自動車

■ 基準概要

自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したもの)を 鏡等を用いず直接視認できること。

・図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。



■ 取り付け場所について

- 以下のような場所に取り付けます。
- ·GPSの電波を受信しやすそうな場所
- · できるだけ水平に近い平坦な場所
- ・テレビ受信アンテナを伸ばしてもフロントガラスに当たらない場所

以下のような場所に絶対に取り付けないでください。

- ・水がかかったり、熱風があたる場所
- ・他の機器のアンテナの近くや金属など障害物の影
- ・視野の妨げになったり、運転操作に支障をきたす場所
- ・エアバックの近く

1. 本機を車両へ取り付ける

あらかじめパッドの貼り付け場所を乾いたやわらかい布等できれいに拭 き、ホコリなどを取り除いてから慎重に貼り付けてください。

▲ 注意

気温が低い(20度以下の)場合は、車内ヒーターで車内を暖めてください。

1-1 パッドを取り付ける

パッドのはくり紙をはがし、 ダッシュボードにパッドを取 り付けます。

パッドの周囲にすき間がない ように、粘着面全体を上から しっかりと押さえ、貼り付け ます。

⚠ 注意

- ・パッドの貼り付けは1回のみです。貼り直すと変形したり粘着力が弱くなります。
 ・パッドは、強力な粘着テープを使用している為、無理にはがすと、ダッシュボードを傷めたり、
- 破れたりする事があります。



ご使用ください。 パッドを使用せずにダッシュボード に直接吸着盤ペースを取り付けた場 合、ダッシュボードの材質によって は取り付けしにくい場合や、変形・ 変色することがあります。

·落下を防ぐため、必ずパッドを

- ※ 固定力を強くするため、吸着盤ペー スを取り付けずに24時間以上放置 してください。
- ※ 全面でしっかり貼り付けされていな い場合は、振動などで脱落する恐れ があります。



ナットを緩め、ラバーワッ シャーを取り外し、ロックレ バーを引き抜きます。



))場 _____

1-3 クレードルを取り付ける

クレードルを吸着盤ベースに 取り付け、ロックレバーを通 し、ラバーワッシャーとナッ トを取り付けます。



-4 吸着盤を取り付ける

吸着盤ベースの保護紙をはが し、パッドに取り付けます。

吸着盤がパッドからはみ出さな いように慎重に取り付けます。



- ・ 吸着盤ベースの吸着力について
 夏場などの高温時に、吸着力が弱くな
 りダッシュボードから落下すること
 があります。直射日光の当たる場所などに長時間放置しないでください。
- ※ あらかじめバッド表面のチリや汚れ、脂分を乾いたやわらかい布などでふき取ってから取り付けます。
 ※ 車両の進行方向が図の向きになるように取り付けます。



吸着盤ベースを押さえながら レバーを倒します。



-6 本体を取り付ける

本体の取り付け穴をクレード ルの突起部に合わせてセット し『カチッ』というまで差し込 みます。



・本体を取り外す場合は・・・ クレードルの取り外しボタンを押し て、本機のロックを外し、上に引き 抜きます。





使用前に、パッドに吸着盤ベースがしっかりと取り付いているか、本体はクレードルにロックされているか必ず確認してからご使用ください。

2. 落下防止用部品を取り付ける

落下防止用部品は、必ず取り付けてください。





3. デフロスターに取り付けできない場合

あらかじめコードホルダーの貼り付け場所を乾いたやわらかい布等できれいに拭き、ホコリなどを取り除いてから慎重に貼り付けてください。



4. 吸着盤ベースの取り外し方法



5. 外部マイクを取り付ける

本体に内蔵されたマイクで音声が正常に認識されない場合やハンズフリー で通話相手が声を聞き取りにくい場合、外部マイクを接続して自分に近い 位置に取り付けることで改善することがあります。

⚠ 注意

- ・良好な音声認識を行うために、マイクはコラムカバーなどに取り付け、ドライ バーからあまり離れた場所には取り付けないでください。
- 取り付け位置は、メーターなどの視界を妨げず、運転操作などの支障のない位置に取り付けてください。
- ・車両のスピーカーの近くや、騒音、風切り音などの発生する位置に取り付ける と、音声を拾いにくくなります。
- ・貼り付け面の汚れや油分、水分などは十分に拭き取ってから貼り付けてください。



電源について

3種類の配線方法があります。



※ OBD Ⅱアダプターの取付手順は、OBD Ⅱアダプター(OBD12-FPL Ⅱ)の取扱説明書を参照ください。 ※ OBD Ⅱ アダプターをつないでナビ本体を稼動させている場合、自動電源 ON やスリープが遅れ る場合があります。



通し穴

本体のminiUSB

端子へ

※ 電源は DC12V(マイナスアース) 車

だけません。

専用です。24V 車ではご使用いた



2-2

※取り付けと配線が終了したら、ブレ ーキやライト、ホーン、ハザード、ウ インカーなどの動作が正常に行われ るか確認してください。 正常に動作しないと火災や感電、交 通事故の原因となります。

- すぐに使う
- 3. 別売品の OBD II アダプター (OBD12-FPL II)を使用する場合
- ※取り付けできるのは適応車のみです。詳細については、販売店の店頭や当社ホームページで OBD II アダプター適応表をご確認ください。

※ 取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。

う可能性がある場所。

などの近く。

・車の電装機器(アンテナ等含む)



初期設定





タッチパネルの使いかた

本機の表示部はタッチパネルになっており、指で触れて操作します。

■タッチ

画面に指で軽く触れてから離します。



※本書では、タッチの操作を図のように表しています。 (例:ランチャー画面の 7000 にタッチする。)

■フリック

すぐに使う



画面に触れた指を、すばやく払うように動かします。



※本書では、フリックで操作できる箇所に図のマ ークをつけています。

■ドラッグ

画面に触れたままの指を、目的の方向に動かします。



ドラック ドラック ドラック ドラックで操作できる箇所に図のマ ークをつけています。

■ピンチズーム

2本の指で画面に触れ、触れたままで指の間隔を広げたり(ズームイン)、狭めたり(ズームアウト)します。







カーモードについて

同梱品の「シガープラグコード」または別売品の「電源直結コード」や「OBD II アダプター」にて電源を供給されると、自動的にカーモードになります。

※ カーモード動作時は、画面左上に 🥋 を表示します。 🖪 🖪



■ 動作制限

本機の操作が一部制限されます。

- ・「無線 LAN」「Bluetooth」「位置情報」の設定が [ON] に固定になり、[OFF] へ 変更できません。
- ·「機内モード」の設定が[OFF]に固定になり、[ON]へ変更できません。

運転者モードについて

運転者モードを [ON] に設定した場合、一定速度以上になると、安全のため走行中の操作を禁止します。

※ 同乗者の方が本機を使用する場合、「運転者モード」を [OFF] にしてご使用ください。(☞ P.40 「動作モードを切り替える」)

■ 動作制限

- ・「走行中の操作は行えません」と表示され、 すべてのタッチパネル操作が禁止になります。
- ・テレビ視聴中の場合、映像が表示されず音声のみとなります。

※本機の各ボタンは操作可能です。 ※音声認識は行えます。



ホーム画面について

1. 画面下部のボタン

※ Google のアカウントを登録して Play ストアからアプリのアップデートを実施した場合はア プリアイコンのデザインや表示位置、動作が変化する場合があります。予めご了承ください。



No.	表示名	説明		
1	バックボタン	直前の画面に戻ります。		
2	ホームボタン	ホーム画面に戻ります。		
()	タスクボタン	最近使用したアプリの履歴を表示します。 アプリの履歴を上(または下)にフリックすると、実行中の アプリを終了できます。		
		※ 内蔵電池のみで使用9 る場合、ハッグクラウノトでアクリか美行していると、電池の消耗を早めるため、単独でのご使用をお勧めします。		
4	ハンズフリー ボタン	 ハンズフリーのトップ画面を表示します。(● P.50) ボタンのアイコンは、ハンズフリーの状態を表示します。 ▲機とスマートフォンがペアリング接続されていません。 本機とスマートフォンをペアリング済みの状態で、発信・着信可能です。 通話中です。 		
5	ランチャー ボタン	ランチャー画面を表示します。(🖝 P.41)		

2. 画面上部のアイコン

画面上部のアイコンで本機の状態を確認できます。

- ・お知らせアイコン……カーモード (P.35) やボイスコマンド起動などをお 知らせします。
- ・ステータスアイコン…電池残量や電波状態などの状態を表示します。

お知らせアイコン

ステータスアイコン



3. 通知パネルやクイック設定を開く・閉じる

お知らせアイコンやステータスアイコンを下にドラッグすると、通知パネ ル(● P.38)やクイック設定(● P.38)を表示します。

例:通知パネルを開く場合



3-2 通知パネルを閉じる

通知パネルの下部を上にド ラッグします。



※ ・ や通知パネル以外の画面にタ ッチしても通知パネルを閉じること ができます。

・**クイック設定を開く場合** ステータスアイコンを下にドラッグします。



4. 通知パネルについて

1-2	9:41 URNAA ▼ WANE-793+57-258時 ■ ポイスコマンドの クッドしておきをまする カーモード の範囲に面白した知りたしていま	
No.	表示名	説明
1	詳細情報	対応するアプリがある場合、詳細情報にタッチすると、ア プリを起動します。 詳細情報を長押しすると、「アプリ情報」が表示され、アフ リの情報を確認できます。 ※すべての詳細情報でアプリ情報が表示される訳ではありません。
2	全通知消去	詳細情報とお知らせアイコンを消去します。 ※ 詳細情報によっては、消去できない場合があります。

5. クイック設定について



No.	表示名	説明
1	ユーザー	本機を現在使用しているユーザー名を表示します。
2	画面の明るさ	タッチするとスライダーを表示します。スライダーを左右 にスライドさせ、輝度を調整します。 [オート]にタッチすると、輝度を自動で調節します。
3	設定	設定画面を表示します。(🖝 P.39)
4	WLAN	WLAN 設定画面を表示します。
5	自動回転	自動回転の ON/OFF を設定します。
6	電池残量	現在の電池の状態を表示します。
7	機内モード	機内モードに変更します。 ※カーモード(● P.35)の場合、機内モードに変更できません。
8	Bluetooth	Bluetooth 設定画面を表示します。
9	位置情報	位置情報設定画面を表示します。

クイック設定③の設定について

カテゴリ	項目	説明
	WLAN * 1	無線 LAN の ON/OFF を設定します。 ※ 初期値は [ON] です。
無線とネッ トワーク	Bluetooth * 1	Bluetooth の ON/OFF を設定します。 ※ 初期値は [OFF] です。
		データの使用量を表示します。
	データ使用量 	※ 画面右上の [] にタッチすると、データの自動同期の ON/OFF やモバイルアクセスポイントが設定できます。
	その他	VPN を設定します。
	音	音量の調整や通知音を設定します。また、操作音や画面ロッ クの音の ON/OFF を個別に設定できます。
	ディスプレイ	画面の明るさ、壁紙、スクリーンセーバー、フォントサイズ、 画面のキャストなど画面表示に関する設定を行います。
端末	ストレージ	本機内のメモリ容量の確認や消去、接続している SD カード(市 販品)のメモリ容量の確認やマウント解除、初期化を行います。
210212	電池	電池残量や使用量を表示します。
		アプリの確認や設定を行います。
	アプリ	※ アプリのダウンロードには、無線 LAN の接続と Google アカウントの登録(または作成)が必要です。
	ユーザー	ユーザー情報を設定します。
	位置情報 ^{※1}	位置情報モードなど位置情報に関する設定を行います。
 ユーザー	セキュリティ	画面ロックや運転者モードの切り替え(← P.40「動作 モードを切り替える」)、タブレットの暗号化、パスワード などセキュリティに関する設定を行います。
設定	言語と入力	表示言語の設定や文字入力、音声検索、ポインタの速度な ど言語と入力に関する設定を行います。
	バックアップと リセット	データのバックアップや復元、データの初期化を行います。
アカウント	アカウントを追加	アカウントを追加します。
	ボイスコマンド	ボイスコマンドの ON/OFF を設定します。 ※ 初期値は [ON] です。
システム	カーモード強制 スリープ	カーモード (◆ P.35) で本機スリーブ時に、「Bluetooth」 「無線 LAN」「GPS」「オーディオ」機能を強制的に OFF する 機能です。 カーモードスリーブ時に「Bluetooth」「無線 LAN」「GPS」 「オーディオ」機能をバックグラウンドで動作させたい場合、 「カーモード強制スリーブ:[OFF]」に設定してください。 ※ 初期値は [ON] です。 ※ バックグラウンドで動作させると、電池の消費を早めます。 外部電源に接続せずに使用する場合は、ご注意ください。

カテゴリ	項目	説明		
	日付と時刻	タイムゾーンの選択や日付と時刻の表示形式など日付と時刻に関する設定を行います。		
	ユーザー補助	字幕や拡大操作、大きい文字サイズ、画面の自動回転テキ。 ト読み上げの出力などユーザー補助に関する設定を行います		
システム	印刷	印刷に関する設定を行います。		
	Yupiteru ナビ 地図更新	ナビゲーションの地図更新時に使用します。		
	タブレット情報	システム更新や端末の状態の確認などタブレット情報に関 する設定を行います。		

※1:「カーモード」動作中は[ON]になり、[OFF]へ変更できません。

1. 動作モードを切り替える

「運転者モード(☞ P.35)」の ON/OFF を切り替えることができます。

1-3 [運転者モード]にタッチする

・タッチするごとに運転者モード

の ON/OFF が切り替わります。

· tesupe

1-1 [設定]にタッチする クイック設定の[設定]にタッ チします。



・ クイック設定の表示方法は…
 ● P.37[クイック設定を開く場合]

1-2 [セキュリティ]にタッチする



ランチャー画面について

よく使うアプリをランチャー画面に設定できます。 ※ ランチャー画面には、最大8件までアプリを設定できます。 ※ 初期値は、「Yupiteru ナビ」「テレビ」「ハンズフリー」が設定されています。

1. ランチャー画面を表示する

1-1 🍸 にタッチする





2. ランチャー画面

ランチャー画面は、以下の場合に表示します。 ・クレードル装着時に、カーモード(☞ P.35) になったとき。 ・画面右下の ▼▼ にタッチしたとき。



No.	表示名	説明
1	番号	ランチャー画面表示時に、表示されている番号を発声 すると、アプリを起動します。(← P.44) ※ 22 は「2番(にばん)」と発声します。「~番(ばん)」を発声 してください。
2	アプリ	設定されたアプリの一覧です。
3	ボイスコマンド	ランチャー画面表示時に、設定されたボイスコマンド を発声すると、アプリを起動します。(●P.44) ※「ボイスコマンド」が[OFF]の場合、表示しません。
(4)	設定	ランチャー画面のアプリを追加・編集します。

3. ランチャー画面の ③ 設定について



No.	表示名	説明
1	アプリ	設定されたアプリの一覧です。
2	ボイスコマンド	ランチャー画面表示時に、設定されたボイスコマンド を発声すると、アプリを起動します。(● P.44) ※「ボイスコマンド」が[OFF]の場合、表示しません。
3	追加·編集	ランチャー画面のアプリを追加・編集します。
4	終了	設定画面を終了します。

4. ランチャー画面のアプリを編集・削除する

例:ランチャー画面に「カメラ」を追加する場合



4-2 [設定]にタッチする



4-3 [追加]にタッチする

·[編集]にタッチすると、アプリの編集や削除を行います。

4-4 [カメラ]にタッチする



 [クリア]にタッチすると、アプ リを削除します。







5. ボイスコマンドを設定する

ボイスコマンドは、お好みに合わせて変更できます。

※ 該当するボイスコマンドが無い場合、番号 (◆ P.41)を発声することでアプリを起動できます。 ※ ボイスコマンドを「なし」に設定しても、番号の発声を認識します。

5-4

例:Yupiteruナビに「地図」というボイスコマンドを設定する場合







[終了]にタッチする

0

6. 音声認識でアプリを起動する

※ボイスコマンドは、お好みで変更できます。 ● P.43[ボイスコマンドを設定する] ※該当するボイスコマンドが無い場合、番号 (● P.41)を発声することでアプリを起動できます。 ※ボイスコマンドを「なし」に設定しても、番号の発声を認識します。

例:Yupiteruナビを「ナビ」というボイスコマンドで起動する場合

「ナビ」と発声する 6-1 ランチャー画面を表示させ、

マイクに向かって発声します。 ナビ

※[1番(いちばん)]と発声しても、 Yupiteruナビが起動します。



音声認識がうまくいかない場合…

同梱品の外部マイクをご使用ください。(●P.29)本体や外部マイクの取り付け位置によっ ては、エンジン音や風切り音など周囲の音が大きく、音声認識がうまくいかない場合があります。 本体や外部マイクの取り付け位置を変更するか、周囲が静かなタイミングでお試しください。 ※ 「ランチャー画面の ③ 設定 (← P.42)」表示時は音声認識を行いません。

7. ランチャーボタンを使ってアプリを切り替える

ランチャーボタンを使用して、アプリを簡単に切り替えることができます。 例:Yupiteruナビ使用中にテレビに切り替える場合



7-2 「テレビ」にタッチする

-	

✓・アプリが切り替わります。

文字入力について

日本語の12キーボードと英語のキーボード、日本語の音声入力を使用 して、文字を入力します。 ※初期値は、「日本語 (Google 日本語入力)]です。

※ 音声入力には、無線 LAN の接続が必要です。

12キーボード(Google 日本語入力)

ひらがな、アルファベット入力は、文字のボタンにタッチするごとに次の文 字が現れます。

※ボタンを上下左右にフリックして、文字を入力することもできます。





アルファベット

+ ¬		ABC		Ø
•			MNO	٠
Q123	PQRS			-
∗a	a DA			ų





(0°0'0)

(71.17)

(a+=+)a->-

Ma'3 al8

記号 TE 18) (19)

顔文字

m('ച'm)

5.0.2.

120

("መ")

♥(ÖvÖ.)



No.	説明
1	文字を通常とは逆の順序で表示します。
2	カーソルを左に移動したり、変換する文字の区切りを変更します。
3	数字、記号、顔文字、絵文字入力に切り替えます。
(4)	ひらがな入力とアルファベット入力を切り替えます。
5	小文字濁音に切り替えます。
6	句読点や記号を入力します。
7	カーソル位置の左側の一文字を消去します。
8	カーソルを右に移動したり、変換する文字の区切りを変更します。
9	短押しすると、スペースを入力します。 長押しすると、入力方法選択画面を表示します。(ひらがな、アルファベッ ト入力時のみ)
10	入力した文字の確定や改行、次の入力欄への移動、入力を完了します。 長押しすると、絵文字入力に切り替えます。 ※設定や状況によって表示が異なります。
(1)	大文字、小文字に変換します。
(12)	′や:などの記号を入力します。
13	+や-を入力します。
(14)	句読点を入力します。
(15)	ひらがな入力に切り替えます。
16	記号、顔文字、絵文字入力に切り替えます。 ※ 初めて絵文字入力を使用する場合、「事業者別絵文字の選択」を表示します。ご使用 方法に合わせて選択してください。 事業者別絵文字の選択は、[設定]→[言語と入力]→[Google 日本語入力]から 変更できます。
17	/ や=を入力します。
18	使用した記号、顔文字、絵文字の履歴を表示します。
(19)	記号、顔文字、絵文字を分類して表示します。

■ QWERTY キーボード(Android キーボード(AOSP)) 文字にタッチすると、表示されている文字を入力します。



No.	説明		
1	大文字、小文字を切り替えるときなどに使用します。		
2	アルファベット入力と数字入力を切り替えます。		
3	音声入力を行います。 長押しすると、入力オプションを表示します。		
4	/を入力します。		
5	スペースを入力します。 長押しすると、入力方法選択画面を表示します。		
6	句読点を入力します。		
7	カーソル位置の左側の一文字を消去します。		
8	改行します。		
9	絵文字入力やドメイン入力などを行います。 ※ 設定や状況によって表示が異なります。		
10	数字、記号入力を切り替えます。		
(1)	(アンダーバー)を入力します。		
(12)	くや>を入力します。		

ハンズフリーの使いかた

1. ハンズフリーを設定する

本機とスマートフォンを Bluetooth 接続することで、ハンズフリーで通話できます。

※ 最大 10 台まで登録できます。複数台を登録した場合、登録したスマートフォンから1台を選 択して本機と接続します。





3. ハンズフリーの画面について

※アプリの電話帳画面には、電話番号が登録されている連絡先のみ表示します。

■ トップ画面



No.	表示名	説明
1	スマートフォン名	ペアリング中のスマートフォンの名称を表示します。
2	着信音量	左右にスライドすることで音量を調節します。
3	ダイヤル表示	ダイヤル画面を表示します。(🖝 P.51)
4	電話帳表示	電話帳画面を表示します。(🖝 P.52)
5	着信履歴	スマートフォンの着信履歴を一覧表示します。(● P.53)
6	発信履歴	スマートフォンの発信履歴を一覧表示します。
7	不在着信	スマートフォンの不在着信を一覧表示します。
8	設定	スマートフォンのペアリング先を追加・編集します。
9	ハンズフリー	ハンズフリーを ON/OFF で設定します。

· 音声認識について

トップ画面では、以下の音声認識が可能です。

発声フレーズ	アプリの動作
 ・ダイヤル(だいやる) ・電話番号(でんわばんごう) 	ダイヤル画面(🖝 P.51)を表示します。
 ・電話帳(でんわちょう) ・検索(けんさく) 	電話帳画面(🖝 P.52)を表示します。
・着信履歴(ちゃくしんりれき)	履歴画面(着信履歴)(P.53)を表示し ます。
・発信履歴(はっしんりれき)	履歴画面(発信履歴)を表示します。
 ・不在着信(ふざいちゃくしん) 	履歴画面(不在着信)を表示します。
・戻る(もどる) ・キャンセル(きゃんせる) ・終了(しゅうりょう)	アプリを終了します。

■ ダイヤル画面



No.	表示名	説明
1	ダイヤル	数字や記号を入力します。
2	カーソル移動	カーソルを左または右に移動します。
3	一文字消去	カーソル位置の左側の一文字を消去します。
4	クリア	入力した数字や記号を全消去します。
5	発信	タッチすると発信開始の確認画面を表示します。 確認画面の [OK] にタッチすると、発信します。
6	電話帳表示	電話帳画面を表示します。(🖝 P.52)
7	履歴表示	履歴画面を表示します。(🖝 P.53)

· 音声認識について

ダイヤル画面では、以下の音声認識が可能です。

発声フレーズ	アプリの動作
 ・電話番号の数字を発声します。 ※「*」「#」「+」の記号は音声認識に対応していません。画面にタッチして入力してください。 	数字を入力します。
 ・クリア(くりあ) ・削除(さくじょ) ・消去(しょうきょ) 	入力した数字や記号を全消去します。
 ・発信(はっしん) ・電話をかける(でんわをかける) ・電話(でんわ) 	発信開始の確認画面を表示します。
・戻る(もどる)	前の画面に戻ります。
・終了(しゅうりょう)	アプリを終了します。



No.	表示名	説明	
1	テキスト入力	テキストを入力して連絡先を検索します。	
2	連絡先一覧	スマートフォンに登録されている連絡先を一覧表示 します。	
3	ダイヤル表示	ダイヤル画面を表示します。(🖝 P.51)	
4	発信	タッチすると発信開始の確認画面を表示します。 確認画面の [OK] にタッチすると、発信します。 ※ ひとつの連絡先に複数の電話番号が登録されている場合、 を表示します。	
5	履歴表示	履歴画面を表示します。(🖝 P.53)	

· 音声認識について

電話帳画面では、以下の音声認識が可能です。

発声フレーズ	アプリの動作
・名前検索(なまえけんさく)	音声認識で連絡先を検索します。
 ・連絡先一覧の番号を発声します。 ※例:2は[2番(にばん)]と発声します。 「~番(ばん)]を発声してください。 	画面表示されている連絡先の中から、 該当番号の連絡先を選択します。
・上 (うえ)	連絡先を上にスクロールします。
・下(した)	連絡先を下にスクロールします。
・戻る(もどる)	前の画面に戻ります。
 ・終了(しゅうりょう) 	アプリを終了します。

■ 履歴画面(着信履歴)



No.	表示名	説明
1	履歴一覧	スマートフォンの着信履歴を一覧表示します。
2	発信履歴	スマートフォンの発信履歴を一覧表示します。
3	不在着信	スマートフォンの不在着信を一覧表示します。
4	ダイヤル表示	ダイヤル画面を表示します。(🖝 P.51)
5	発信 タッチすると発信開始の確認画面を表示します。 確認画面の[OK] にタッチすると、発信します。	
6	電話帳表示	電話帳画面を表示します。(🖝 P.52)

・音声認識について

履歴画面では、以下の音声認識が可能です。

発声フレーズ	アプリの動作
 ・連絡先一覧の番号を発声します。 ※例: 2は「2番(にばん)」と発声します。 「~番(ばん)」を発声してください。 	画面表示されている連絡先の中から、 該当番号の連絡先を選択します。
・上 (うえ)	連絡先を上にスクロールします。
・下 (した)	連絡先を下にスクロールします。
・ 戻る(もどる)	前の画面に戻ります。
・終了(しゅうりょう)	アプリを終了します。

52

■ 通話中画面

※ 通話中は、通話以外の音声 (Yupiteru ナビやテレビなど)をすべて消音します。 ※通話中画面は、音声認識に対応していません。



No.	表示名	説明	
1	連絡先	通話中の連絡 ※ スマートフォ み表示します	先を表示します。 ォンに連絡先が登録されていない場合、電話番号の す。
2	通話時間	通話時間を表	示します。
3	受話音量	左右にスライ	ドして受話音量を調節します。
4	ミュート	タッチすると	ミュート(消音)します。
5	ダイヤル	数字や*、♯	を入力します。
6	操作ボタン	通話音声の 切り替え	 →□ 本機のハンズフリーを使用します。 □← スマートフォンを使用します。
		マイクの ミュート	マイクのミュートを ON します。 マイクのミュートを OFF します。
		新規通話	現在の通話を保留して新たな連絡先 へ発信します。 ※接続しているスマートフォンのキャリア やサービスによっては動作しません。
		キャッチ フォン -	 通話を保留します。 ※ 接続しているスマートフォンのキャリア やサービスによっては動作しません。 保留を解除します。
7	通話終了	通話を終了し	

4. 電話帳を使って電話をかける

本アプリでは、スマートフォンに登録されている連絡先に電話をかけるこ とができます。

※電話番号の登録されていない連絡先は、アプリの電話帳に表示されません。

※通話には通話料金がかかります。

Δ-

※ビデオ通話には対応しておりません。



5. 音声認識でハンズフリーを使用する

本アプリでは、音声認識を利用して電話をかけることができます。 ※本機とスマートフォンの接続が必要です。(← P.48[ハンズフリーを設定する」) ※ボイスコマンドが[OFF]の場合、音声認識できません。[設定]→[システム]→[ボイスコ マンド]から設定してください。

5-3

電話をかける

話をかけます。

「OK(おーけー)」と発声し、電

■ 音声認識で発信履歴から電話をかける場合



5-2 発信先を選択する

表示されている発信先の中から、電話をかけたい相手の番号(1~4番)を発声します。



· 音声認識について

アイコン	発声フレーズ		
1	・1番(いちばん)		
2	・2番(にばん)		
3	・3番(さんばん)		
4	・4番(よんばん)		

 ・音声認識で、上下にスクロール 操作できます。

画面に表示される発信履歴は、4件 までです。発信したい履歴が画面に 表示されていない場合、上下にスク ロールしてください。

アプリの動作	発声フレーズ
上にスクロール	・上(うえ)
下にスクロール	・下(した)



■ 発声フレーズ対応アイコン一覧

アイコン	発声フレーズ
2	 ・着信履歴 (ちゃくしんりれき)
2	・発信履歴 (はっしんりれき)
9	 不在着信 (ふざいちゃくしん)
1	・1(いち)
2	· 2 (IC)
3	・3 (さん)
4	・4 (よん)
5	・5 (ご)
6	·6 (ろく)
7	・7(なな)
8	・8(はち)
9	・9(きゅー)
0	・0(ぜろ)
21JP	・クリア(くりあ) ・削除(さくじょ) ・消去(しょうきょ)
C	 ・発信(はっしん) ・電話をかける (でんわをかける) ・電話(でんわ)
ок ※ 発信開始の 確認画面で 表示します。	・OK (おーけー) ・発信 (はっしん) ・電話(でんわ) ・はい
キャンセル ※発信開始の 確認画面で 表示します。	・キャンセル (きゃんせる) ・いいえ

アイコン	発声フレーズ
1	・1番(いちばん)
N	・2番(にばん)
3	・3番(さんばん)
4	・4番(よんばん)
通話	・通話(つうわ) ・OK(おーけー)
キャンセル ** 着信時に表 示します。	・キャンセル (きゃんせる)

メンテナンスについて

■ 必要に応じてメンテナンス

・ヒューズの交換

接続状態でエンジンをかけても電源が ON にならない(シガープラグコードのランプが点灯しない)場合は、シガープラグコードのヒューズ(2A)が切れている可能性があります。

① シガープラグコードが奥まで差し込まれていることを確認してください。

- ② 下記の手順でヒューズを取り出し、シガープラグ内のヒューズが切れていないかを 確認してください。
- ③ ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

シガープラグの先端を、図の矢印の方向に 回し、ヒューズを取り出す



ヒューズを交換したあとは、シガープラグの先端を図の矢印と逆方向に回し、しっかりと締める

(20mm × 5.2mm)

※ 電源直結コード (OP-E832)や OBD Ⅱ アダプター (OBD12-FPL Ⅱ)のヒューズ交換は、各 取扱説明書をご参照ください。

テレビ

1. テレビを起動する

※ 運転者モードでご使用の場合は、一定速度以上になると映像が表示されません。 音声のみで お楽しみください。

1-1 アンテナを引き出す テレビ受信アンテナを引き出 します。

※ テレビ受信アンテナに無理な力を加

※ テレビ受信アンテナを完全に伸ばし

※ 最後までしっかり伸ばさないと、テ レビが受信できなかったり、静止画 像になる場合があります。

て使用してください。

ります。

えないでください。破損の恐れがあ



本機を電源 ON し、ランチャー 画面の [テレビ] にタッチし ます。

テレビが起動します。



ランチャー画面の表示方法は…
 P.41[ランチャー画面を表示する]
 ※ 初めてテレビを起動する場合、チャンネル設定が必要です。 ● [チャンネル設定1]

2. チャンネル設定 1

使用されている場所に応じて、チャンネル設定を行ってください。







Ø	702	E 868		0 83	
١.	R87027	200			
	NHKEFU	55W			
	NHKNER	85M			
	中京テレビ				
	CBC				
6.					
				オスト	1
	双 医 同 ビ の 視	同志につ	まり	9 つく ます。	_、テレ
×	使用さ	れてい	る地域	がよく	わからな ■1000 01

. ...

3. チャンネル設定2

使用されている地域がよく分からない場合は以下の方法でチャンネル設定 を行ってください。



※ 電波が受信できない放送局は検出さ れません。

4. テレビの視聴画面について

※ 画面表示はすべて、はめ込み合成です。

■ トップ画面

	0	テレビ	E Stat		0 182	c=	3
\bigcirc	1.	東海テレビワ	ンセグ				
	2.	NHKEテレ	名古屋				
(2)-	3. O	NHK総合・	名古屋				
\bigcirc	4.	中京テレビ					
	5.	СВС					
	6.	メーテレ					
		Ð	D	-C	X	¥	

No.	表示名	説明
1	番組表	番組表を表示します。 (受信時のみ)(🖝 P.62)
2	チャンネル	タッチして、視聴する放送局を切り替えます。
3	設定	チャンネル設定、字幕、音声、機器情報表示や設定初期化を 行います。(🖝 P.63)

■ 視聴画面(画面タッチ時)



No.	表示名	説明
1	戻る	前の画面へ戻ります。
2	チャンネル情報	視聴中の放送局名、番組名を表示します。
3	音量	音量調整やミュートを行います。
4	受信感度	受信感度レベルを表示します。
5	チャンネル	タッチすると、画面右側に放送局名を表示します。 放送局名にタッチして、視聴する放送局を切り替えます。

テレビ

5. テレビを視聴 / 終了するには



バーを左右にスクロールします。



※本体の音量調節ボタンでも音量を調 整できます。

5-4 テレビを終了する 本体下部の「タスクボタン (← P.36) | に タ ッ チ し、 テレビを上(または下)にフ



► R8

た番組を視聴できます。

11. X

6. 番組表を表示する

視聴(受信)している放送局の電子番組表(EPG)を表示することができます。



※ EPG データが取得 (受信)できてい ない場合 (番組)は表示されません。

テレビの設定

■ 表示

字幕表示の ON/OFF および切り替えができます。



項目	設定	説明
字幕	なし	字幕を表示しません。
	第1言語	第1言語を字幕表示します。
	第2言語	第2言語を字幕表示します。

■ 音声

視聴する音声を変更できます。



項目	設定	説明
二重音声	主音声	音声多重放送の主音声側を選択します。
	副音声	音声多重放送の副音声側を選択します。
	主/副	主音声側、副音声側の両方を選択します。

テレビ

テレビのバージョンや設定初期化を行います。



1. 設定を初期化する

テレビの設定を初期化 (チャンネル設定や表示 (字幕)、音声の設定を初期 値に戻す)します。



故障かな?と思ったら

故障かな?

電源が ON にならない

ON □ 電源がONになっていますか。 本機は、車両のキーに連動して電源がONになります。 □ シガープラグコードが外れていませんか。 □ シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良をおこしていませんか。 2~3回左右にひねりながらシガーライターソケットに差し込み直してください。 □ 電源内部のヒューズが切れていないか確認してください。 シガープラグの先端を矢印の方向に回して ヒューズを取り出します。 DER 交換ヒューズ 2A $(20 \text{mm} \times 5.2 \text{mm})$ □ 初めてOBD II アダプターを車両に取り付ける場合は、本機の起動に数分 かかることがあります。 □ 充電されていますか。(本体のみで使用のとき) 内蔵電池で使用する場合、電源がONにならないときは、充電してください。 電源が OFF にならない □ シガーライターソケットの電源が、イグニッションのON/OFFと連動し て入/切しない車があります。 このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給さ れますので、シガープラグを抜いてください。 □ シガーライターソケットの電源が、イグニッションのON/OFFと連動し て入/切される車でも、OBD II アダプター取り付け時はイグニッション のOFFから本機の電源がOFFになるまでに数秒から数十秒かかります。 音が出ない □ 音量[0](またはミュート)になっていませんか。音量を調節してください。 ・全ての音量…本機の音量調整ボタンで調節します。(●P.15) ・ハンズフリーの音量…通話中画面または本機の音量調整ボタンで調節します。(●P.54) ·テレビの音量…テレビの視聴画面または本機の音量調整ボタンで調節します。(●P.61) モニター画面に斑点や輝点がある 液晶パネルの現象です、故障ではありません。

有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。)

64

テレビ放送が受信できない、画質が悪い

□ テレビ受信アンテナの向きを変えて、受信状態を調整してください。

□ 放送エリア外にいませんか。

テレビのチャンネル設定を行ってください。(●P.59)

タッチパネルのズレや反応が悪い

□ 液晶保護フィルムが貼ったままになっていませんか。

□ 爪などで操作していませんか。

本機は静電式タッチパネルを採用しています。爪や手袋を着用した状態ではタッチ パネルが反応しません。

初期化などの操作ができない

□ 内蔵電池の充電は足りていますか。

内蔵電池の電池残量が少ないと、初期化などの操作を行うことができません。 同梱品のシガープラグコードや別売品のACアダプターなどを使用して充電して ください。(◆P.18「内蔵電池を充電する」)



動作しなくなったり、誤作動を起こしたときは、電源ボタンを8秒以上長押しし、 強制終了してください。 強制終了後は、電源ボタンの長押しで起動できます。

※ 強制終了しても SD カードに記録したデータは消えません。

仕様

電源・内蔵 バッテリー	電源	本体(mini USB 端子):DC5V リチウムイオン電池:DC3.7V
		DC5V 出力(DC12V マイナスアース車専用)
		別売品の AC アダブター対応: DC5V 出力(AC100V コンセント用)
	木休消费雷流	約15Δ(充電電流除く)
	本体の夏電池	2600mAb
		- 南西からの奈 <u></u> ·
	充電時間 (電池残量 10%以下か ら満充電までの時間)	・・Yupiteru ナビ使用時、画面の明るさ [最大]:約4時間 ・・Yupiteru ナビ未使用時、画面の明るさ [オート(初期値)]: 約2時間30分 Pli=E2のAC アグブターからの充電
		アプリを何も起動していない状態:約2時間30分
	バッテリー時間	連続動作:約2時間(条件:タブレットモード、無線 LAN 接続、画面の明るさ「中」、YouTube 再生) スリープ待機:約74時間(条件:カーモードスリープ)
通信機能	無線 LAN	IEEE802.11b/g/n 準拠(2.4GHz 帯)
	Bluetoothバージョン	4.0(BLE サポート)
GPS	みちびき対応	有り
	受信方式	56 チャンネル
	受信周波数	1.6GHz 帯
ディスプレイ	表示画面サイズ	7 インチワイド XGA 液晶(静電タッチパネル)
	解像度	1280 × 800
	画面縦横比	16 : 10
	タッチパネル機能	静電式、フリック操作、ピンチ操作(5 点マルチタッチ対応)
OS 等	OS	Android [™] 4.4.4
	CPU	Atom Z3735G(4 コア最大 1.83GHz)
	メモリ	1GB
	ストレージ	16GB フラッシュメモリ (eMMC) ※空き容量は約 3.6GB
	メモリカード	 microSD (SDHC 対応、最大 32GB) ※ 本機に microSD カードは同梱されていません。市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードをご用意 (別途ご購入)ください。
USB	USB 規格	USB2.0(mini-B タイプ) USB 充電機能有り
本体サイズ	外寸	194(W)×121(H)×12(D)mm(突起部除く)
	重量	約 350g

その他

その他

車載専用 設計	動作温度範囲	0°C∼+ 60°C
	耐震設計	有り(専用の吸着盤クレードル付)
	エンジン ON/OFF 連動	有り
テレビ	ワンセグ	対応
カメラ	リアカメラ	2M ピクセル(視野角 60°)
その他	オーディオ	モノラルスピーカー
	ヘッドフォン端子	ステレオ(3.5mm プラグ)
	マイク端子	モノラル(3.5mm プラグ)
	内蔵マイク	モノラル

- ※ Bluetooth とそのロゴは、Bluetooth SIG, INC の登録商標で、株式会社ユピテルはライセンス を受けて使用しています。
- ※ Android、Google Play は、Google Inc. の商標です。
- ※本製品には、株式会社フュートレックの音声認識技術 vGate®を使用しています。vGate は、株 式会社フュートレックの登録商標です。
- ※ その他の各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。 なお、本文中では TM、 ®マークは明記していない場合があります。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。 http://www.yupiteru.co.jp/

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、 大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

文象部分機器

本体(消耗部品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、 住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保 証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへ ご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器 本体をご持参ください。 保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望によ り有料修理いたします。

※ 点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- ●下記窓□の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

● 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター



MEMO